

Quintet in A Major, K.581



とんだばやし × クラシック

モーツァルトを中心とした

# とクラ んラ



室内楽の親密で豊かな世界を愉しむ

出演：南大阪管弦楽団アンサンブルクラブ  
アンサンブル金剛

モーツァルト

クラリネット五重奏曲 (全楽章)

ディヴェルティメント k.136 (全楽章)

ディヴェルティメント k.138 (全楽章)

ドヴォルザーク

弦楽セレナーデより第一楽章

# 9.15 Sat.

## 14:00-16:00

(13:30 開場)

### 富田林市立中央公民館

### 2階ホール

入場料：無料

座席数：80 席 (当日先着順)

とんだばやし × クラシック音楽

# とんクラ!

モーツァルトを中心とした室内楽の親密で豊かな世界を愉しむ

## クラリネット五重奏曲 k.581 (モーツァルト)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトが1789年9月29日に作曲したクラリネットと弦楽四重奏のための室内楽曲。クラリネットは当時はまだ目新しく、ようやくオーケストラの仲間入りをし始めた楽器であった。しかしモーツァルトは当時の楽器のもつ可能性を利用し尽くし、クラリネット音楽の発展に対して重要な模範を提示した。「雲のない春の朝」と評された清らかな弦楽の旋律にクラリネットのアルペジオが応えて始まる第一楽章が有名。

## ディヴェルティメント k.136 (モーツァルト)

当時16歳のヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトが作曲した弦楽合奏または弦楽四重奏のための作品であり、ディヴェルティメント(嬉遊曲)のなかでも最も有名な作品です。シンプルに見えてかなりの精緻に富んだこの曲は、モーツァルトが音楽史に燦然と輝く天才であることを裏付ける1つの証左となるでしょう。



## 弦楽セレナーデ 作品22 (ドヴォルザーク)

このジャンルのなかでは、チャイコフスキーと並んで最も有名な作品であり、今日でも人気のあるドヴォルザーク作品のひとつ。ポヘミヤ的な情緒と落ち着いた温もりが感じられるセレナーデです。全五楽章からなる作品ですが、今回は第一楽章をお届けします。

## 南大阪管弦楽団アンサンブルクラブ

南大阪管弦楽団の、比較的新しいメンバーが室内楽を演奏するために集まったグループです。その時々の演奏曲目によって、弦楽アンサンブル、木管五重奏、弦楽器と管楽器のアンサンブルを組んでいます。2014年から富田林「けあばる」で桜が咲く頃のロビーコンサートに毎年出演させていただいています。今回は弦楽四重奏にクラリネットを加えた編成で出演させていただきます。

## アンサンブル金剛

南大阪管弦楽団のメンバーを中心に室内楽をやりたい仲間が集まっていつしか保育園や福祉施設などでも演奏するようになりました。弦楽四重奏にフルート、トランペット、ピアノ、コントラバスなどが加わり、都合のつくメンバー次第でチャレンジする曲を探し出して楽しんでいます。今回は弦楽四重奏+ビオラ+コントラバスの編成です。



9月15日 | 土 | 午後2時~4時 (1時30分開場)

会場：富田林市立中央公民館 2階ホール

定員：80人 ※入場無料・申込不要・当日先着順

お問合せ：富田林市立中央公民館 〒584-0093 富田林市本町16-28 tel:0721-24-3333

